



井関小だより

令和3年6月

2021. June

かしこく、なかよく、たくましく、未来を創る井関っ子



子ども達の心の天気を見ていきたい・・・

校長 井上 靖資



コロナ禍でのマスクを着用した梅雨時期も2回目となります。今年の梅雨入りは例年よりも早く、曇空で校庭からカエルの合唱が聞こえ始めると、予告通りに雨が降ります。カエル達は天気がよくわかってるな～と感心します。

最近、雨降りの日が続いているせいか、登校する子ども達もあいさつに元気がないように感じる日が増えてきました。しかし、教室に入って友達や先生に出会うと、元気な声が聞こえてきます。空模様は雨でも、子どもの心は雨のままではありません。学校に来て、今日は友達と一緒にどんなことをして学ぼうか、遊ぼうか、話そうか、先生からどんなことを教えてもらおうか、今日はどんなことでがんばって褒めてもらおうか・・・いろんな思いでワクワクしている気持ちが元気になっている源だと思います。登校時の心は雨模様であっても、友達や先生と関わることで、次第に心が雨から晴れに変わる子ども達は、たくさんいるでしょう。

逆に、心が晴れだった子どもが友達との関わりで曇りになり、雨になってしまう子どももいると思います。そんな心の天気が曇りや雨に変化した時は、その子が発信しているサインの表情や目線、発言、行動を見逃さずに捉えて声をかけ、話を聞き、そして元気付けてあげたいです。これは大人よりも子ども達の方がずっと上手で、元気がない友達にやさしく声をかけ、自然に手をつないで一緒に活動する姿など、学校生活の中でよく見られます。

これからも井関小教職員全員で、子ども達の心の天気を見て、関わり続けていきます。どうぞ、ご家庭や地域でも、子ども達の心の天気を見つめ、井関っ子の心の天気がいつも晴れるように考え、見守り続け、一緒に育てていければと思っています。



たんぼぼ学級の野菜畑づくり



3年、4年生が自転車安全教室

1年生が先生方へ自己紹介ルー



体力テスト、6年生が計測の手伝い



5月の行事は、他にもたくさんありました!!井関小ホームページのブログに掲載してあります!!上のQRコードを読み取って、見てください

